

議 事 録

I 班会議総会（全体班会議）

1. 第1回研究班会議総会

日 時：平成3年8月26日（月）

午後2時～5時

場 所：東京ステーションホテル 富士の間

電話（03）3231-2511

出席者：

主任研究者 多田 裕

分担研究者 多田 裕，中野 仁雄，

竹峰 久雄（代理 中村 肇）

研究協力者

小川雄之亮，末原 則幸，光田 信明，

仁志田博司，久木田穰次，柴田 隆，

水戸 敬，武田 佳彦，神保 利春，

西島 光茂，前田 博敬，千葉 喜英，

池ノ上 克，立山 浩道，野口 圭一，

千葉 力，小泉 武宣，竹内 豊，

小田 良彦，永山 善久，後藤 彰子，

戸蒔 創，藤村 正哲，中村 肇，

上谷 良行，増本 義，中村 敬，

宇賀 直樹，石塚 祐吾

議 題：

1) 平成3年度の研究班構成

2) 平成3年度研究の進め方

(1) 本年度研究計画について

(2) 本年度調査計画について

1 新生児仮死児の二次調査について

2 超未熟児の調査について

(3) 最終年度報告書のまとめ方

(4) 事務連絡

議 事：

1) 平成3年度の研究計画書および各分担研究班からされたりサーチャクエッションが説明された。

2) 参考資料として、「これからの母子医療に関する検討会中間報告」が配布され，中野教授より説明があった。

3) 本年度の調査および3年間の研究のまとめ方について検討した。

(1) 調査としては前年度調査した新生児仮死および超未熟児例の予後不良児に関し，2次調査を行い症例毎の問題点を検討し，周産期医療システム上改善すべき点を明らかにする事になった。調査用紙についての検討も行い，提示された調査用紙案につき検討し，今後中野班員を中心に新生児仮死，中村 肇班員を中心に超未熟児の調査用紙を作製し，各班員に記入して戴くことになった。次回の班会議は症例の検討を中心に，12月7日（土）に開催する事となった。

(2) 超未熟児とくに24週未満の児の出生の動向に付いても検討し，今後の動向を検討する。

(3) 本年の総括として平成4年1月19日（日）に全体班会議を開催し，次のような点を検討し，報告書にまとめることとなった。各項目を担当していただく班員も以下のように決定した。

1. 救急医療の中への位置づけ，救急と搬送問題（野口先生，竹内先生）

2. 地域の周産期施設の基準（池ノ上先生，立山先生），NICUの基準（中村 肇先生）

3. 医療対象の認知の問題（千葉喜英先生）

4. 今後の全国調査への取り組み方（仁志田先生，神保先生）

(4) これらの各項目やまとめに必要な項目に関しても追加の調査が必要な場合には実施することとなった。

2. 第2回研究班会議総会

日 時：平成3年12月7日（土）

午後2時～5時

場 所：きゅりあん（品川区立総合区民会館）

第4講習室（5階）

東京都品川区東大井5-18-1

電話（03）5479-4100

出席者：

主任研究者 多田 裕

分担研究者 多田 裕，中野 仁雄，

竹峰久雄（代理 中村 肇）

研究協力者

小川雄之亮, 野間 大路, 光田 信明,
仁志田博司, 久木田穰次, 柴田 隆,
柳原 敏宏, 武田 佳彦, 神保 利春,
西島 光茂, 前田 博敬, 千葉 喜英,
神崎 徹, 立山 浩道, 野口 圭一,
千葉 力, 小泉 武宣, 竹内 豊,
小田 良彦, 永山 善久, 後藤 彰子,
戸苺 創, 藤村 正哲, 中村 肇,
上谷 良行, 中林 正雄, 中村 敬,
宇賀 直樹, 石塚 祐吾, 竹村 喬,
岡井 崇, 合田 道夫, 高嶋 幸男,
竹村 秀雄, 佐藤 啓治

永山 善久, 戸苺 創, 藤村 正哲,
上谷 良行, 野間 大路, 宇賀 直樹,
増本 義, 石塚 祐吾, 久木田穰次,
三科 潤, 中村 敬, 岩田 守弘

議 題 :

- 1) 平成3年度研究報告書に関して
- 2) 平成3年度新生児仮死調査の集計の検討
- 3) 平成3年度超未熟児調査の集計と検討
- 4) 研究班3年間のまとめの全体討論 (プログラム下記参照)

「周産期医療の改善・評価に関する研究班」全体討論のプログラム

I. 救急医療としての周産期医療

- 1) 新生児救急医療と搬送に関する問題点
松戸市立病院新生児科 竹内 豊先生
- 2) 一般救急医療システムの中への母子救急
の位置付け
野口病院 野口圭一先生

II. 地域医療における母子医療と周産期施設— 宮崎県をモデルに—

宮崎医科大学産婦人科 池ノ上克先生
県立宮崎病院産婦人科 立山浩道先生

III. NICUの備えるべき機能—施設・要員など— 大阪府立母子保健総合医療センター 新生児科 藤村正哲先生

IV. 今後の周産期医療の課題

- 1) 胎児医療の実現—胎児医療の対象の認知—
国立循環器病センター産婦人科
千葉喜英先生
- 2) 今後の新生児未熟児に関する医療
東京女子医科大学母子総合
医療センター 仁志田博司先生
- 3) 今後の産科医療
香川医科大学母子科学 神保利春先生

II 分担研究者会議

1) 第1回分担研究者会議

日 時 : 平成3年8月26日 (月)

午後0時30分～2時

場 所 : 東京ステーションホテル

レストラン ばら

電話 (03) 3231-2511

議 題 :

- 1) 平成3年度アンケート集計に関して
- 2) 新生児仮死調査個表の検討
- 3) 超未熟児調査個表の検討
- 4) 第3回班会議の打ち合せ

3. 第3回研究班会議総会

日 時 : 平成4年1月19日 (日)

午前10時～午後4時30分

場 所 : 全共連ビル

コンベンションホール

東京都千代田区平河町2-7-9

電話 (03) 3265-3111

出席者 :

主任 研究者 多田 裕
分担 研究者 多田 裕, 中野 仁雄,
竹峰久雄(代理 中村 肇)
厚生省母子衛生課 田中 慶司課長,
中島 正夫課長補佐

研究協力者

竹村 喬, 末原 則幸, 岡井 崇,
光田 信明, 小川雄之亮, 江口 秀史,
仁志田博司, 柴田 隆, 井村 総一,
高嶋 幸男, 武田 佳彦, 中林 正雄,
神保 利春, 磯部 健一, 柳原 敏宏,
近藤 昌敏, 西島 光茂, 前田 博敬,
千葉 喜英, 神崎 徹, 池ノ上 克,
池田 智明, 佐藤 啓治, 竹村 秀雄,
立山 浩道, 野口 圭一, 千葉 力,
小泉 武宣, 竹内 豊, 小田 良彦,

出席者：

多田 裕, 中野 仁雄, 中村 肇,
前田 博敬, 宇賀 直樹

議 題：

1. 平成3年度研究班構成
2. 平成3年度の研究の進め方
3. 第1回研究会議の運営について

2) 第2回分担研究者会議

日 時：平成3年12月7日(土)

午後0時半—午後2時

場 所：アワーズイン阪急 2F いらか

電話 (03) 3775—0234

出席者：

多田 裕, 中野 仁雄, 中村 肇,
竹内 豊, 前田 博敬, 宇賀 直樹

議 題：

1. 平成3年度調査のまとめ
2. 新生児仮死調査個表のまとめ

3. 超未熟児調査個表のまとめ

4. 第2回研究会議の進め方

3) 第3回分担研究者会議

日 時：平成4年1月19日(日)

午後0時15分—午後1時15分

場 所：全共連ビル 特別会議室 4F

東京都千代田区平河町 2—7—9

電話 (03) 3265—3111

出席者：

多田 裕, 中野 仁雄, 竹村 喬,
中村 肇, 前田 博敬, 宇賀 直樹,
田中 慶司, 中島 正夫

議 題：

1. 平成3年度研究結果について
2. 総括研究報告書に関する検討
3. 第3回研究会議について